



に基づいて設置し、標識には、国際シンボルマークを路面上に表示をしています。標識だけを見ると、身体障害者専用という捉え方も、一方ではあると思いますので、一目見てわかるような表示は必要であると考えますので、検討します。

Q 車椅子の利用者から、障害者駐車場は増えたが、スロープが設置されているのが、全然わからないとの声があった。庁舎内に設置している、SUNMシクんの誘導マークは遠くから見てもとても目立つので、設置してはどうか。

A 市長 利便性の向上に努めるよう、積極的に取り組みます。

Q 違則取扱いや事故、事件があったときは、徹底的な原因究明が必要であるが、公金の管理、保管について各部署への指導はどうか。

A 会計管理者 すべて出納員、課長等が指定する現金取扱員を配置して

Q 公金に関する事件、事故から職員を守るという観点からも、管理監督、けん制し合う体制が重要だと思いがどうか。

A 市長 会計管理者が私案として、公金取扱いの適正化基準を

勤務時間終了後、定期的に行われている職員研修



Q 組織は、最適な組織を目指していかなければならないと考えますので、提案については内部で検討させていただきたいと思えます。

A 保健福祉部長 平成21年度、生活保護の世帯数は195世帯253人、保護率は44%（パーミル・千分率）。平成22年度は206世帯263人、保護率は4・67%。平成23年度は202世帯259人、保護率は4・46%。平成24年度は207世帯266人、保護率は4・82%。平成25年度、今現在ですが、224世帯294人、保護率は5・41%となっています。受給世帯の類型別割合は、5年間に高



高橋 忠 議員

個人質問

Q 公金の管理体制について 昨年、公金（預かり金）の取り扱いで残念な事故があったが、どう感じたか。

A 市長 事実関係は、あるべき公金がなくなっただけのことです。原因について本人から事情聴取をした結果、取扱い上の事故としました。あつてはならないことですが、悪意ではないと感じています。

Q 合併後取り扱い上の事故件数及び判明時の被害金額はどうか。

A 総務部長 5件、9千434円で

Q 合併後取り扱い上の事故件数及び判明時の被害金額はどうか。

A 総務部長 5件、9千434円で

Q 組織の在り方について 4月1日現在の職員数及び臨時職員数はどうか。

A 総務部長 一般職470名、臨時職員299名です。臨時職員が多いのは、緊急経済対策

Q 職員係で対応できるのか。職員係の育成等に十分な指導等が可能なのか。人事課を設け、徹底的に人材育成をし、組織を活性化すべきと思うがどうか。

A 市長 これからの社会の変化に、どのようにに対応していく人材を育てていくのか、戦略的人事をどのように実施していくのかが、人事に求められていることだと思います。

Q 生活保護行政の充実を 憲法25条が保障する健康で文化的な最低限度の生活を権利として具体化した制度だが、市生活保護利用者の実態はどうか。

A 保健福祉部長 平成21年度、生活保護の世帯数は195世帯253人、保護率は44%（パーミル・千分率）。平成22年度は206世帯263人、保護率は4・67%。平成23年度は202世帯259人、保護率は4・46%。平成24年度は207世帯266人、保護率は4・82%。平成25年度、今現在ですが、224世帯294人、保護率は5・41%となっています。受給世帯の類型別割合は、5年間に高



葦 眞 議員

個人質問